

2022 年度大学院生発表奨励賞

最優秀賞

「新たな愛国主義教育から見た中国の新築古鎮ブームと遺産観光」

北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院 王 楚君

<講評>

本報告は、中国における「新築古鎮」という、政府によって新たに創り出される「歴史的街」を対象にしている。2010年代に急増したこの「新築古鎮」について、報告者は中国における新たな愛国主義教育の展開、およびそれに伴う文化・遺産政策という観点から考察を試みている。

従来の研究が経営学的な視点からのものだけに留まるのに対し、本報告は「伝統の創造」概念のもとで、「新築古鎮」をナショナリズム的視点から読み解いていく。その問題提起や研究目的は明快であり、報告の論理性や事例の新規性、さらに研究の発展性という観点からも高く評価できる

一方で、研究上の課題、換言すれば今後の研究への期待もいくつか指摘できる。たとえば、「新築古鎮」の成り立ちや新たな価値創出の過程の分類などができれば、本報告の持つ意義が強化されよう。また本報告では、「伝統の創造」に基づく理論的視座については、あくまでもオーソドックスなものに留まっている。現代の中国社会という観点から、伝統的理論への独自の読み返しがあるとさらなる観光学への貢献が期待できる。

総じて非常に高い水準での研究報告となっており、本報告は大学院生発表奨励賞最優秀賞に値するものであると言える。